

プラド美術館展に寄せて

ベラスケスと昔日の巨匠たち

講師 美術史家 木村 泰司

ハプスブルク朝からブルボン朝にわたる、スペイン王家が収集した王室コレクションを中心に構成されているのがプラド美術館です。

歴代の君主の中でも、特にフェリペ4世は優れた美術コレクターで、宮廷画家としてベラスケスを庇護したことで知られています。また、ベラスケスが活躍した17世紀は、スペイン絵画の黄金時代でもありました。そのベラスケスの名作7点をはじめ、ティツィアーノやルーベンスなど、スペイン王家やベラスケスに所縁のあった昔日の巨匠たちの作品群が来日したことを記念し、展覧会関連講座をいたします。(講師記)



ディエゴ・ベラスケス
《王太子バルタサル・カルロス騎馬像》
1635年頃 マドリッド、プラド美術館蔵
©Museo Nacional del Prado

●「プラド美術館展 ベラスケスと絵画の栄光」

2018年2月24日(土)～5月27日(日) 国立西洋美術館

<講師紹介>木村 泰司(きむら たいじ)

1966年生まれ。米国カリフォルニア大学バークレー校で美術史学士号を修めた後、ロンドンサザビーズの美術教養講座にてWORKS OF ART 修了。ロンドンでは、歴史的なアート、インテリア、食器等本物に触れながら学ぶ。知識だけでなく、エスプリを大切に、全国各地での講演会、セミナー、イベントは新しい美術史界のエンターテイナーとして評判をよんでいる。著書に『名画の言い分』(集英社)、『印象派という革命』(集英社)、『おしゃべりな名画』(KKベストセラーズ)、『名画は嘘をつく』(ビジュアルだいわ文庫)、『知識ゼロからの肖像画入門』(幻冬舎)ほか、エッセーの執筆などで活躍中。

日 時 2018年 2/24 土曜日 12:30～14:00

受講料 会員 3,024円 (入会金は5,400円。70歳以上は入会無料、証明書が必要です)

一般 3,672円

※入会金、受講料、教材費等は消費税8%を含む金額です。

※ご入会の優待制度をご利用の方は、お申し出ください。

※日程が変更されることがありますので、ご了承ください。

※講師の病気や、受講者が一定数に達しない場合などには、講座を中止することがあります。

※個人情報は、受講連絡、当社からのお知らせ、企画の内部資料として使わせていただきます。



朝日カルチャーセンター
朝日JTB・交流文化塾

新宿

〒163-0210 東京都新宿区西新宿2-6-1
新宿住友ビル内私書箱22号
tel 03-3344-1945
<https://www.asahiculture.jp/shinjuku>